

「この1冊が、わたしを変える。」大人気のライト文芸レーベル スターツ出版文庫新刊 6月28日（金）全国書店にて発売開始！

小説投稿サイト「野いちご」「Berry's Cafe」「ノベマ！」を運営するスターツ出版株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊地修一）は「スターツ出版文庫」の新刊を、6月28日（金）より全国書店にて発売開始いたします。

■スターツ出版文庫新刊情報>> <https://novema.jp/bookstore/starts/202406>

■『ノベマ！』 <https://novema.jp/> ■『野いちご』 <https://www.no-ichigo.jp/> ■『Berry's Cafe』 <https://www.berrys-cafe.jp/>



『最後の夏は、きみが消えた世界』

九条 蓮／著

ぶーた／イラスト

税込814円（本体740円+税10%）

ISBN: 978-4-8137-1601-3

【あらすじ】 平凡な日々で退屈し、毎日を無気力に過ごしていた高校生の壮琉（たける）。ある放課後、車にひかれそうな制服の美少女を救ったところ、初対面のはずの彼女・弥風（みなぎ）は「本当に、会えた……」と眩き、突然涙する。が、その言葉の意味は誤魔化されてしまった。お礼がしたいと言う弥風に押し切られ、壮琉は彼女と時間を過ごすように。自分と違って、もう一度人生をやり直すかのように毎日を全力で生きる弥風に、壮琉は心惹かれていく。しかし、彼女にはある秘密があった…。タイトルの意味、ラストの奇跡に二度泣く！世界を変える究極の純愛。



『私を変えた真夜中の嘘』

夏木志朋、春田モカ、雨、川奈あさ／著

アキヤミ／イラスト

税込737円（本体670円+税10%）

ISBN: 978-4-8137-1600-6

【あらすじ】 不眠症の月世と、“ある事情”で地元に戻ってきたかつての幼馴染の弓弦。（『月よ星よ、眠れぬ君よ』春田モカ）、“昼夜逆転症”になった葉と、同じ症状の人が夜を過ごす“真夜中ルーム”にいた同級生の旭。（『僕たちが朝を迎えるために』川奈あさ）、ビジネス陽キャの菜月と、クラスの人気者・颯馬。（『なごやかに息をする』雨）、人気のない底辺ゲーム実況者の周助と、彼がSNS上で初めて見つけた自分のファン・チトセ。（『ファン・アート』夏木志朋）、真夜中、嘘から始まるふたりの青春。本音でぶつかり合うラストに涙する！4名の人気作家による心救われるアンソロジー集。



『鬼の軍人と稀血の花嫁～桜の下の契り～』

夏みのる / 著

北沢きょう / イラスト

税込726円(本体660円+税10%)

ISBN: 978-4-8137-1602-0

【あらすじ】 人間とあやかしの混血である“稀血”という特別な血を持ち、虐げられてきた深月。訳あって“稀血”を求めていた最強の鬼使いの軍人・暁と契約し、偽りの花嫁として同居生活を送っていた。恋に疎い深月は、暁への特別な感情の正体がわからず戸惑うばかり。一方の暁は、ただの契約関係のはずが深月への愛が加速して…。そんな中、暁の秘められた過去の傷を知る幼馴染・雛が現れる。深月が花嫁なのが許せない雛はふたりを阻むが、「俺が花嫁にしたいのは深月だけだ」それは偽りの花嫁として？それとも…。傷を秘めたふたりの愛の行方は――。



『余命わずかな花嫁は龍の軍神に愛される』

一ノ瀬亜子 / 著

琴ふづき / イラスト

税込726円(本体660円+税10%)

ISBN: 978-4-8137-1603-7

【あらすじ】 帝都の華族・巴家当主の妻の子として生まれてきた咲良は義母に疎まれ、ふたりの義姉には虐げられ、下女以下の生活を強いられていた。ある日、人気のない庭園で幼いころに母から教わった唄を歌っていると「――貴女の名を教えてくれないか」と左眼の淡い桜色の瞳が美しい龍の軍神・小鳥遊千桜に声をかけられる。千桜は咲良にかけられた“ある呪い”を龍神の力で見抜くと同時に「もう俯く必要はない。俺のもとに来い」と突然婚約を申し込み――!?余命わずかな少女が龍神さまと永遠の愛を誓うまでの物語。